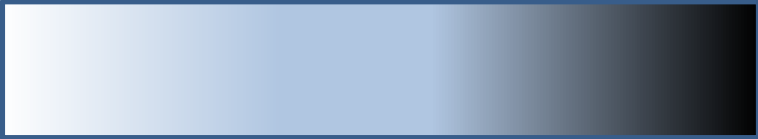



物事の理解の仕方とコミュニケーション

一般的な理解	状況判断が難しい場合
複数の角度から全体を理解 ↓	一面的にとどまりやすい ↓
周囲に対して、 注意・関心を まんべんなく向けられる ↓	細かな部分に 注意関心が 向けられやすい ↓
物事を柔軟に受けとめられる  使い分け、方針転換も可能	極端な受け止め方になりやすい  あいまいさが判断しにくい

曖昧なことは、苦手

× 相手の視点に立たせる言い方

- ・ もっと相手の気もちを考えて
- ・ 他の人が困る / 迷惑
- ・ 恥ずかしい
- ・ そんなことしたら、笑われる
- ・ 自分がされてイヤなことはしない

× 比喩・皮肉・冗談・嫌味

× 間接的な表現

- ・ どうしてそんなことをするの
- ・ 何か謝ることがあるでしょ

○触れない場所は「×」を書いたメモを貼る

○状況や場面はイラスト化すると伝わりやすい

○禁止語よりも「~しようね」と具体的に伝える